

【医療機器メーカー 年収ランキング】

日本国内企業上位 12社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	日本光電	885万円	40歳	64名
2位	オリンパス	847万円	42歳	225名
3位	日本ライフライン	827万円	39歳	20名
4位	シスメックス	818万円	41歳	69名
5位	島津製作所	810万円	43歳	125名
6位	オムロンヘルスケア	804万円	44歳	30名
7位	テルモ	784万円	43歳	118名
8位	フクダ電子	750万円	43歳	20名
9位	キャノンメディカルシステムズ	739万円	43歳	91名
9位	コニカミノルタ（ヘルスケア）	739万円	48歳	74名
10位	朝日インテック	630万円	38歳	50名
11位	日機装	611万円	42歳	30名

【医療機器業界の特徴】

～メリット～

景気に影響を受けない業界。2020年現在業績は好調。

医療が廃れることはないため定年退職まで勤め上げることが可能である。

海外に注力しているため、営業は英語ができれば海外勤務が高確率で可能になってくる。

～デメリット～

コンプライアンス等の意識が高く、規範に縛られがち。保守的な風土が根付く。

【専門商社 年収ランキング】

日本国内企業上位10社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	JFE商事	1 1 6 4 万円	4 1 歳	6 1 名
2位	伊藤忠丸紅鉄鋼	1 0 6 6 万円	4 0 歳	3 8 名
3位	伊藤忠エネクス	1 0 5 2 万円	4 1 歳	2 4 名
4位	メタルワン	1 0 5 0 万円	4 2 歳	2 4 名
5位	阪和興業	1 0 4 7 万円	4 0 歳	1 1 3 名
6位	岡谷鋼機	1 0 2 2 万円	3 8 歳	2 8 名
7位	長瀬産業	1 0 1 3 万円	4 1 歳	5 4 名
8位	日鉄住金物産	1 0 0 8 万円	4 4 歳	8 5 名
9位	稲畑産業	1 0 0 6 万円	4 2 歳	3 3 名
10位	カナデン	9 2 7 万円	4 2 歳	2 6 名

【専門商社の特徴】

～メリット～

電子・半導体や機械、化学など国内外で底堅い。

専門商社のため、スペシャリストになれる。

会社によっては海外勤務も可能。

～デメリット～

歴史ある企業故に堅実保守的な経営体制で、年功序列を重視する。

営業や海外駐在の場合プライベートは調整しにくい。

仕事の幅が狭いため、転職市場で戦えるスキルは付きにくい。

【医薬品メーカー 年収ランキング】

日本国内企業 13社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	第一三共	1104万円	44歳	128名
2位	アステラス製薬	1079万円	43歳	98名
3位	エーザイ	1045万円	45歳	100名
4位	武田薬品工業	1038万円	41歳	26名
5位	中外製薬	953万円	43歳	58名
6位	旭化成ファーマ	928万円	43歳	約15名
7位	塩野義製薬	919万円	42歳	79名
8位	小野薬品工業	906万円	41歳	61名
9位	大塚製薬	879万円	43歳	96名
10位	田辺三菱製薬	876万円	45歳	21名
11位	大正製薬	875万円	45歳	58名
12位	大日本住友製薬	863万円	42歳	31名

【医薬品メーカーの特徴】

～メリット～

住宅手当や営業手当などの福利厚生が充実している。（⇔転勤が多い。）

研究開発だと社会貢献性が高い。また薬学部の6年制の人達と働けるため、4年制の大学から入社できると幸運かもしれない。

～デメリット～

薬価制度抜本改正などで国内市場は縮小懸念。MRの今の給料水準は保てる見込みは低いかも・・・

【食品・飲料メーカー年収ランキング】

日本国内企業13社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	サントリーホールディングス	1127万円	41歳	116名
2位	サントリー食品インターナショナル	1086万円	42歳	42名
3位	キリン（ビール）	1051万円	43歳	74名
4位	アサヒビール	992万円	43歳	71名
5位	味の素	945万円	43歳	85名
6位	日本ハム	871万円	43歳	51名
7位	カゴメ	870万円	40歳	40名
8位	日清製粉グループ	863万円	42歳	87名
9位	カルビー	853万円	43歳	10名
10位	ミツカングループ	849万円	45歳	43名
11位	味の素AGF	845万円	42歳	27名
12位	江崎グリコ	836万円	43歳	38名

【食品・飲料メーカーの特徴】

～メリット～

大手企業なため福利厚生はかなり充実している。

CM広告を多数打ち出しているため、企業としてのブランド力はかなり高い。

働いている限り、社会的信頼性はかなり高いと考えてよい。

～デメリット～

採用倍率は平均して150倍近くあるためかなり新卒入社は難しい。の割に給与水準は特別高くない。

【総合商社 年収ランキング】

日本国内企業 7社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	三菱商事	1 5 4 1万円	4 3歳	約1 5 0名
2位	伊藤忠商事	1 4 6 1万円	4 1歳	1 3 2名
3位	三井物産	1 4 2 0万円	4 2歳	1 7 0名
4位	丸紅	1 3 2 2万円	4 2歳	1 1 0名
5位	住友商事	1 3 0 4万円	4 3歳	2 1 3名
6位	双日	1 1 0 3万円	4 2歳	1 2 1名
7位	豊田通商	1 0 5 2万円	4 2歳	7 7名

【総合商社の特徴】

総合商社とは

輸出入貿易ならびに国内における物資の販売を業務の中心にした、商業を営む業態の会社であり
その中でも特に幅広い商品・サービスを取り扱うのが総合商社である。

～メリット～

入社すれば勝ち組と呼ばれる企業の一つ。

商材/転勤にこだわりなく稼ぎたい人はおすすめ。

昨今ワークライフバランスの向上により、平均時給が5 0 0 0円近くにはなる。

グローバルに働ける環境が整っている。

英語を扱う仕事の代表格。

理系の院生の場合は積極採用中。

～デメリット～

商社に共通して言えることだが、配属リスクが高い。

希望の商材部署に配属される可能性は極めて低く、一度配属されると異動は殆ど無い。

やはり組織硬直・年功序列の側面はある。

年次とともに給与は相当の水準まで上昇するが、成長や権限の大きな仕事は若手では見込みにくい。

【銀行 年収ランキング】

日本国内企業 10社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	三菱UFJ信託銀行	978万円	43歳	250名
2位	三菱UFG銀行	約900万円	38歳	951名
3位	日本銀行	833万円	43歳	150名
4位	三井住友信託銀行	815万円	40歳	410名
5位	三井住友銀行	811万円	36歳	650名
6位	りそなホールディングス（銀行）	約800万円	40歳	565名
7位	みずほファイナンシャルグループ（銀行）	約800万円	39歳	700名
8位	SMBC信託銀行	約800万円	40歳	50名
9位	横浜銀行	約750万円	42歳	127名
10位	静岡銀行	約750万円	43歳	187名

【銀行の特徴】

～メリット～

三大メガバンクに就職できれば、とにかく知名度が獲得でき、就活マウントができる。

同期が多い。住宅手当や社員寮の充実。

出世競争が激しい分、本店に残れば35歳で年収1000万円は超える。

～デメリット～

メガバンクを見てもらえば分かるが採用人数が多い分、当然離職率は高い。

3年以内離職率→約40% 5年以内離職率→約70%

全国転勤は当たり前

日本銀行のマイナス金利政策が続き、銀行にとって最大の収益圧迫要因は消えない。

地方銀行は日本銀行のマイナス金利政策で本業利益の縮小が続く。

【自動車系メーカー 年収ランキング】

日本国内企業 13社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	トヨタ自動車	約1000万円	43歳	400名
2位	日産自動車	約950万円	43歳	380名
3位	ブリジストン	865万円	42歳	118名
4位	トヨタ車体	824万円	41歳	122名
5位	デンソー	812万円	41歳	451名
6位	本田技研工業	808万円	43歳	527名
7位	豊田自動織機	795万円	42歳	176名
8位	住友ゴム工業	795万円	40歳	83名
9位	アイシン精機	789万円	39歳	183名
10位	日清紡ホールディングス	770万円	43歳	30名
11位	東海理化	764万円	40歳	81名

【自動車系メーカーの特徴】

～メリット～

世界で時価総額46位であるトヨタ自動車の影響力が強く、世界的な自動車生産は底堅い。
完成車メーカーの総合職・開発職における平均年収は四季報やネットに記載してある年収よりも明らかに高い。

～デメリット～

軽の新車効果が一巡することや商用車の低迷が足を引っ張り全体で微減。
円安や原材料高が重くのしかかる。

【電機・事務機器 年収ランキング】

日本国内企業 13社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	キーエンス	2088万円	36歳	240名
2位	東京エレクトロン	1076万円	44歳	236名
3位	ディスコ	1064万円	39歳	103名
4位	ソニー	1013万円	45歳	400名
5位	SCREENホールディングス	956万円	45歳	66名
6位	富士ゼロックス	896万円	46歳	79名
7位	アドバンテスト	892万円	46歳	21名
8位	横河電機	890万円	45歳	52名
9位	日立製作所	872万円	42歳	600名
10位	富士電機	837万円	45歳	195名
10位	京セラ	802万円	42歳	349名
11位	リコー	800万円	44歳	155名
11位	三菱電機	795万円	40歳	920名

【電気・事務機器の特徴】

～メリット～

通信技術の進化や自動車など電子部品の搭載増・高機能化が進む業界が多い。工場の自動化も流れ。

～デメリット～

企業規模が巨大なため変革が進みにくく、今後も現況が継続することが見込まれる。年功序列。

【機械 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	ファナック	1 3 4 7万円	4 2歳	1 2 3名
2位	三井海洋開発	9 6 4万円	3 9歳	6名
3位	栗田工業	9 4 7万円	4 1歳	3 9名
4位	住友重機械工業	9 3 0万円	4 5歳	1 1 4名
5位	タクマ	8 9 2万円	4 3歳	2 0名
6位	川崎重工業	8 5 3万円	4 0歳	約2 0 0名
7位	三菱重工業	8 4 5万円	3 9歳	1 8 0名
8位	荏原製作所	8 3 3万円	4 4歳	8 2名
9位	中外炉工業	8 2 5万円	4 4歳	1 4名
10位	神鋼環境ソリューション	8 2 1万円	4 4歳	1 2名
11位	マキタ	8 1 4万円	4 1歳	1 1 1名

【機械メーカーの特徴】

～メリット～

給与・会社の安定性等では良い会社が多い。

幅広い分野の製品を持っており、リスク分散がされている。

～デメリット～

年収は軒並み高めだが、基本給ではなく残業代で稼ぐイメージで、相当に忙しい。

スピード感がなく、保守的で、縦割りトップダウンが常。

【IT 企業 年収ランキング】

日本国内企業 1 2 社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	野村総合研究所	1 1 6 6 万円	4 0 歳	3 0 0 名
2位	大和総研グループ	1 1 4 2 万円	4 0 歳	約 8 0 名
3位	三菱総合研究所	9 7 6 万円	3 9 歳	3 2 名
4位	トレンドマイクロ	9 1 5 万円	3 9 歳	2 0 名
5位	電通国際情報サービス	8 9 8 万円	4 1 歳	3 9 名
6位	オービック	8 7 7 万円	3 6 歳	1 2 0 名
7位	伊藤忠テクノソリューションズ	8 5 5 万円	4 1 歳	1 5 5 名
8位	新日鐵住金ソリューションズ	8 3 8 万円	4 1 歳	1 4 8 名
9位	みずほ情報総研	8 3 7 万円	4 3 歳	7 8 名
10位	NTTデータ	8 2 0 万円	3 8 歳	4 3 0 名
11位	大塚商会	8 0 8 万円	4 1 歳	3 0 5 名
12位	東洋ビジネスエンジニアリング	8 0 8 万円	4 1 歳	1 9 名

【IT 企業の特徴】

～メリット～

大型案件一巡による減少はあるが、企業の IT 投資意欲は旺盛。案件規模は小さくても堅調な伸びが続く。ビッグデータや IoT は依然として成長段階で好調。つれてソフトウェアも緩やかな成長が続く。

～デメリット～

サービス残業が多いイメージがそのまま残っている会社も多い。

SE で就職すると、思ったよりもプログラミングを必要とせず、「手に職」とは言い難い。

【通信サービス 年収ランキング】

日本国内企業 1 2 社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	ソフトバンクグループ	1 1 5 8万円	4 0歳	3 5 0名
2位	KDDI	9 3 6万円	4 3歳	2 9 0名
3位	日本電信電話（NTT）	9 0 5万円	4 1歳	5 6名
4位	NTTドコモ	8 7 4万円	4 0歳	4 0 0名
5位	NTTコミュニケーションズ	8 5 0万円	4 3歳	2 4 6名
6位	NTT東日本	8 0 0万円	4 0歳	2 5 0名
7位	インフォコム	7 8 7万円	4 4歳	2 2名
7位	NTT西日本	7 8 4万円	4 3歳	4 0 3名
8位	ソフトバンク	7 8 4万円	3 9歳	3 0 0名
9位	ディー・エヌ・エー	7 5 0万円	4 1歳	1 4 8名
10位	ティーガイア	7 0 8万円	3 7歳	1 1 8名
11位	ジュピターテレコム（J:COM）	7 0 0万円	4 0歳	1 6 6名

【通信サービスの特徴】

～メリット～

勤務地以外はホワイト企業と言われるほど福利厚生や労働環境は良い。

NTT が光回線をさまざまな業種に卸すことで、新規顧客が広がる「光コラボ」には成長の余地がある。

～デメリット～

携帯回線の高成長が見込めない中、今後楽天の新規参入で競争激化していく流れ。

年次とともに給与は相当の水準まで上昇するが、成長や権限の大きな仕事は若手では見込みにくい。

【証券会社 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	野村証券	1132万円	39歳	約500名
2位	SMBC日興証券	1060万円	40歳	340名
3位	大和証券グループ	1045万円	38歳	700名
4位	みずほ証券	1021万円	40歳	350名
5位	三菱UFJモルガンスタンレー証券	984万円	41歳	280名
6位	松井証券	825万円	39歳	6名
7位	岡三証券	824万円	39歳	250名
8位	いちよし証券	759万円	44歳	50名
9位	SBIホールディングス	756万円	38歳	15名
10位	水戸証券	745万円	43歳	56名
11位	東海東京ファイナンシャルHR	714万円	38歳	174名

【証券会社の特徴】

～メリット～

国内企業の年収平均と比べると、給与は相当高い。
大量採用しているため、誰にでもチャンスがある。

～デメリット～

大量採用しているために、労働環境が厳しく、離職率も極めて高い。
業界1位の野村HDが「赤字に転落、役員賞与ゼロに」なったこともあり、市場の流動性に不安はあり。
リテール営業だと3年以内離職率約40%、5年以内離職率約60%の戦闘民族。
軍隊ともいわれるほどの、圧倒的に縦割り社会であり、若手からの挑戦が好まれる業界ではない。

【生保・損保 年収ランキング】

日本国内企業 1 2 社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		※平均年収	平均年齢	採用人数
1位	東京海上日動	1 2 0 0万円	4 2歳	5 9 2名
2位	三井住友海上火災保険	1 1 0 0万円	4 1歳	4 6 0名
3位	日本生命保険	1 0 0 0万円	4 0歳	1 6 0名
4位	第一生命保険	1 0 0 0万円	4 2歳	2 1 5名
5位	明治安田生命保険	1 0 0 0万円	4 4歳	2 9 0名
6位	住友生命保険	1 0 0 0万円	4 6歳	2 4 6名
7位	損害保険ジャパン日本興和	9 0 0万円	4 2歳	約4 0 0名
8位	あいおいニッセイ同和損保	9 0 0万円	4 3歳	4 4 8名
9位	東京海上日動あんしん生命保険	8 5 0万円	4 2歳	4 0名
10位	かんぽ生命	8 0 0万円	4 3歳	5 6名
11位	オリックス生命	8 0 0万円	3 9歳	7 5名

【生保・損保の特徴】

※平均年収⇒完全にエリート採用の基幹職の平均年収を記載しております。全体の平均年収として算出する場合は、マイナス300万円のイメージを持ってください。

～メリット～

ビジネス戦闘力が向上する。(適当)

～デメリット～

大量採用しているが、ほとんどが女性の営業で構成されるため、基幹職（総合職）の選考は難しい。

人口減少や少子高齢化で国内市場は厳しさを増す。マイナス金利の長期化で運用も困難に。

四季報でさえ、離職率と平均年収を記載できていないために、ブラック臭は大いに感じる。

【カード・リース 年収ランキング】

日本国内企業 11社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	オリックス	1087万円	41歳	263名
2位	三井住友カード	950万円	40歳	57名
3位	ジェーシービー	927万円	38歳	63名
4位	興銀リース	892万円	42歳	19名
5位	JA三井リース	891万円	42歳	26名
6位	住友三井オートサービス	855万円	41歳	55名
7位	芙蓉総合リース	845万円	41歳	31名
8位	三井住友ファイナンス&リース	836万円	41歳	82名
9位	リコーリース	828万円	41歳	15名
10位	東京センチュリー	824万円	42歳	18名
11位	NTTファイナンス	822万円	42歳	56名

【証券会社の特徴】

～メリット～

キャッシュレス化が浸透し、売り上げが右肩上がり。

格差も少ないため基本的に社内の雰囲気は穏やか。

～デメリット～

フィンテック企業も含めた競争が激化、システムなどの投資負担も。

年功序列型の組織で、特に成果を残さなくても給与は上がる。

役員は出向者が多く、それで平均年収は高くなっている会社もある。

改革的な取り組みにチャレンジする環境ではない。

【化粧品・トイレットリー 年収ランキング】

日本国内企業上位9社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	ユニ・チャーム	859万円	41歳	53名
2位	コーセー	835万円	43歳	62名
3位	小林製薬	832万円	40歳	62名
4位	花王	824万円	42歳	152名
5位	ポーラ	794万円	40歳	22名
6位	アース製薬	792万円	40歳	24名
7位	ライオン	783万円	43歳	80名
8位	ミルボン	752万円	36歳	39名
9位	資生堂	723万円	41歳	143名

【化粧品・トイレットリーの特徴】

～メリット～

高価格帯化粧品の好調持続。訪日客需要もまだまだ底堅い。空港免税店の強化も実施しているため英語を活かせる市場でもある。会社への愛情が強い人材が多く、腰を据えて長く働くには良い環境である。

イエスマンの多い体育会系とは違い穏やかな人が多い。ワークライフバランスも好調。

終身雇用にはおすすめの業界であると言える。

副業を認めている会社も多い業界でもある。

～デメリット～

年功序列かつ上の世代が詰まっているため、若手が抜粋される環境ではない。

トップダウンでグローバル化を推進しているものの、日本企業的な思考の中間層も多く、浸透にはまだ時間が必要である（期待値は高い）

やはり、化粧品や衛生用品が多いためか男性は働きにくいかもしれない。。。

【化学メーカー 年収ランキング】

日本国内企業 13社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	三井化学	1038万円	41歳	98名
2位	三菱ケミカル	995万円	43歳	190名
3位	住友化学	984万円	40歳	108名
4位	クラレ	960万円	41歳	76名
5位	帝人	947万円	43歳	76名
6位	積水化学工業	935万円	43歳	117名
7位	旭化成グループ	928万円	43歳	240名
8位	昭和電工	923万円	40歳	47名
9位	大陽日酸	921万円	44歳	55名
10位	三菱ガス化学	915万円	40歳	47名
11位	日油	911万円	43歳	33名
12位	日産化学	903万円	40歳	35名
13位	デンカ	901万円	41歳	39名

【化学メーカーの特徴】

～メリット～

原燃料高や円高、労務費上昇が逆風だが、自動車や半導体向けの機能材料が伸び、業績回復。

～デメリット～

日本企業的な特色は強い。研究職はいろいろと良いが、その他の職種は転勤リスク高め。

【金属・鉄鋼・非鉄 年収ランキング】

日本国内企業 13社比較

順位	社名	2020年度（四季報より）		
		平均年収	平均年齢	採用人数
1位	LIXIL	1100万円	45歳	193名
2位	新日鐵住金	1020万円	38歳	277名
3位	住友金属鉱山	968万円	41歳	36名
4位	JX金属	955万円	40歳	40名
5位	JFEスチール	933万円	41歳	206名
6位	大同特殊鋼	866万円	39歳	57名
7位	古河電気工業	864万円	44歳	102名
8位	愛知製鋼	812万円	39歳	29名
9位	YKK AP	809万円	42歳	83名
10位	住友電気工業	804万円	42歳	206名
11位	神戸製鋼所	802万円	40歳	99名

【金属・鉄鋼・非鉄の特徴】

～メリット～

鋼材需要は国内、海外ともに旺盛。

非鉄市場は全般上昇してはいるが一服感。各社の業績は市場要因を除けば電子材料、自動車関連は好調

～デメリット～

副資材価格高騰と価格転嫁の成否が焦点。また米国発の貿易戦争が懸念材料。

官僚的な縦割り社会であり、保守的でトップダウンな企業文化に馴染むことが求められる。

優秀な人材は多いが、考え方が一様であり、考え方が馴染まない社員はと疎まれる。